

2学期が始まりました

8月29日(月)全校児童44名が揃って2学期始業式を迎えました。校舎に元気な声が響くと、こちらまで元気になります。

始業式では「考える子」について話をしました。本校のスポーツ少年団のソフトボールチームは、8月14日に開催された井原市ソフトボール大会において準優勝をしました。昨年度までの試合では、ボールが飛んできて監督やコーチの顔を見、指示を待ってから動いていることが多かったような気がします。ところが、体の成長と共に試合経験を重ねるにつれ自分達で考えて動く姿に変わってきました。加えて、自主練習を仲間と一緒に続けたことにより技術も上達したようです。勿論、その周りにはいつも温かく見守って指導・助言していた監督・コーチ・OB・保護者の方々の支えや応援があったからこそと思います。



「自分で考えること・友達と一緒に何かをがんばって続けること」の大切さをこのチームから学んだ気がしました。残念ながら、「県主タイヨーズ」は長い歴史に幕を閉じますが、ここでの学びを大切にしてほしいと思います。他の児童にとっても、よい手本となってくれることでしょう。

続いて、恒例の作文発表は3年生と5年生児童です。それぞれの「なりたい自分」に向かい苦手なことにどう取り組んでいくのか決意を発表していました。いつものことながら、静かに聴き、感想やアドバイスを伝える児童の姿にも成長を感じました。2学期の更なる成長が楽しみです。



<カフェの方による草取り作業>

ホツとしません? カフェ・楽寿会の皆さん 環境整備ありがとうございました

今年度のPTAと児童による夏休み環境整備作業は、コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止しました。ところが、学校のためなら手伝いますよとのお声を頂戴し、そのお言葉に甘えました。蒸し暑い中、お陰様で校内や通学路がきれいになり、児童を迎えることができました。本当にありがとうございました。



青田刈りも無事おわりました。

県主小学校区ひとつづくりネットワーク運営協議会・PTA本部役員・少年団役員に協力頂き今年度は6年生が参加し、岡田直人さん所有の田で実施しました。

8月30日(火) 岡山県議会文教委員会 委員 学校視察

昨年度「おかやま学びたい賞」での最優秀賞受賞校である本校へ文教委員9名 地元県議1名 県・市教育委員会その他関係者を含め総勢16名が視察に来られました。

まず、渡辺文教委員長の挨拶から始まりました。

次に、本校からは、学校概要(県主の地名・学校教育目標・昨年度の国語科研究会の内容等について)・総合的な学習の時間における「かかしプロジェクト」発表までの経過等々、校長・教頭・5年生担任石田教諭で説明をしました。説明の後には、数々の質問を受けました。



・学校の取組を続けて児童等学校内外で変容したことはあるか。

・地域人材を巻き込むために、地域コーディネーターとの共有の仕方について

・そもそも県主にかかしが登場したいきさつについて

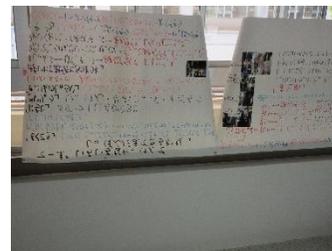
・複式学級が始まっていると聞いたが、メリットとデメリットについて等。これらの質問に対しては、日頃の取組から感じていることを伝えました。

<感想を教えてくださいと話す県議さん>

その後、5年生教室で授業を参観して頂きました。「せっかくだから議員さんにアドバイスをもらうために話しかけてみよう!」児童は、2学期が始まって2日目で大さんの大人に囲まれたにも関わらず、臆することなく、今計画しているプロジェクトについて参考意見を求めました。中には、誰とも話をしていない議員さんをわざわざ見つけ出して、アドバイスを貰いに行く児童もいました。しかし、さすが岡山県議会議員さんです。児童の突然の話しかけにも驚かず、誠実にご対応くださいました。ご意見やヒントとなる言葉などは、児童にとって大変ありがたかったです。感謝します。



1時間と少しの短い時間でしたが、我々教職員にとっても児童にとっても実り多い充実した時間を過ごすことができました。やはり、何事も経験です。経験が人を育ててくれることを、実感しました。



<1年生教室
科学研究の掲示>

参観日には...

感染対策の徹底にご協力ください。

各学年の教室には、児童が頑張った夏休みの作品が展示してあります。他の学年の教室は廊下からで申し訳ありませんが、自由に見てください。そして、来年度の参考にしてみてもはどうでしょう。